

眼科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 眼内悪性リンパ腫におけるセルブロック標本と眼球摘出標本の病理組織学的所見の比較

[研究機関] 北海道大学病院眼科

[研究責任者] 加瀬 諭 （眼科・講師）

[研究の目的]

当院で眼内悪性リンパ腫による硝子体手術、あるいは眼球摘出術を受けた症例において、両者の細胞像を比較し、硝子体手術の検体が摘出眼球の腫瘍組織と類似していることを検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

北海道大学病院眼科に通院または入院し、平成20年1月1日から平成27年12月31日の間に臨床診断目的で硝子体手術を行った眼内悪性リンパ腫患者および検体を保管したセルブロック標本を対象とする。加えて、眼内リンパ腫にて眼球摘出術を施行し、得られた眼球摘出標本を対象とする。

● 利用する検体およびカルテ情報

検体：セルブロック標本（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、眼所見（視力、眼圧、前眼部細隙灯顕微鏡検査、眼底検査）、MRI 検査、採血結果

[個人情報の取り扱い]

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 加瀬 諭

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948